

# 大学の世界展開力強化事業（平成24年度採択） 事後評価関係書類等の作成・提出について

## 1. 提出書類等

### 【郵送で提出するもの】

- ① 文部科学大臣宛公文書（指定様式）…………… 1部
- ② 事後評価調書（原稿用、片面印刷、ダブルクリップ留め）…………… 1部
- ③ 事後評価調書（評価用、両面印刷、左上綴じ）…………… 8部
- ④ 海外相手大学追加調書（該当大学のみ、原稿用、片面印刷、海外相手大学ごとにゼムクリップ留め）… 各1部
- ⑤ 海外相手大学追加調書（該当大学のみ、評価用、全海外相手大学分通しで両面印刷、表紙を付け左上綴じ）… 8部
- ⑥ 参考資料（提出する場合のみ）…………… 各5部

### 【メールで提出するもの】

- ⑦ 事後評価調書等電子データ

## 2. 文部科学大臣宛公文書の作成について

事後評価関係書類の提出に当たっては、指定様式により、採択事業ごとに文部科学大臣宛の公文書を作成してください。公文書の様式は、独立行政法人日本学術振興会のホームページからダウンロードしてください。

([http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/jigo\\_hyoka\\_yoshiki.html](http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/jigo_hyoka_yoshiki.html))

作成に当たっては、以下の点に注意してください。

- (1) 文書番号は、大学で付番したものを必ず記入してください。
- (2) 文書の日付は、事後評価関係書類等の提出日（提出期間：平成29年8月29日～8月31日の間の日付）を記入してください。
- (3) 公文書には、代表大学の大学名及び学長名を記入し、公印を押印してください。
- (4) 国内の大学が複数連携して実施している事業の場合は、代表大学が公文書を作成して提出してください。

## 3. 事後評価調書の作成について

事後評価調書の作成に当たっては、事後評価調書様式により作成してください。事後評価調書の様式は、採択事業の事務担当者宛に申請時の構想調書の内容を転載したものをメールにてお送りします。事後評価調書記入要領については、独立行政法人日本学術振興会のホームページからダウンロードしてください。

([http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/jigo\\_hyoka\\_yoshiki.html](http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/jigo_hyoka_yoshiki.html))

作成に当たっては、以下の点に注意してください。

- (1) 事後評価調書の作成に係る注意事項や記入例について、事後評価調書の様式に対応する形式で「大学の世界展開力強化事業 事後評価調書記入要領」に記載しています。熟読の上、不備のないよう作成・記入してください。

なお、事務局にて構想調書の記載内容を転載した箇所については、青字で「(事務局にて転載済)」と示していますが、当該箇所の修正は認められません。

また、書式は以下のとおりとします。

用紙サイズ	A4判
文字の大きさ	8ポイント明朝体（縦ページ及び図表に含まれる文字は除く） ゴシック、アンダーライン等は適宜可
印刷の色	白黒（カラー不可）

- (2) 所定様式の改変（項目順番の入れ替え、余白の設定の変更等）はできません。
- (3) ページ数は、事後評価調書様式の各項目にある【○ページ以内】の記載に従って作成し、複数ページで作成する項目については、最後のページに余白ができた場合でも、次の項目は繰り上げずに次ページとしてください。ただし、ページ全体が空白（枠線のみ）となった場合は、ページごと削除してください。  
また、「表紙（基本情報）」を1ページ目として、全様式にわたって各ページの下部中央に通しのページ番号を付番してください。
- (4) 全てのページの右下所定欄に「代表大学名」及び「申請区分」を記入してください。
- (5) 海外相手大学の追加により、申請時に計画した交流学生数に変更が生じている場合は、事後評価調書様式のうち交流学生数に係る項目において、事後評価調書記入要領に従い、構想調書の記載に変更内容を反映させる形で作成・記入をしてください。
- (6) 「取組実績の概要」「特筆すべき成果（グッドプラクティス）」は、事後評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本事業の取組状況や成果、目標の達成状況及び補助期間終了後の展開等について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。その際、本欄だけで完結するようにしてください。（「○ページ参照」などの記載は認められません。）  
また、事後評価調書の他項目の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。
- (7) 「1. 取組状況及び成果」（「1. 取組状況及び成果 ⑤ 留意事項への対応等」を除く）については、左側の欄に記載の構想調書等に基づく申請時の事業計画に対し、右側の欄に事業計画の取組状況及び成果を記入してください。
- (8) 「1. 取組状況及び成果 ⑤ 留意事項への対応等 (1) 留意事項への対応」については、左側の欄に記載の審査結果表及び中間評価結果表の留意事項に対し、右側の欄に留意事項に対する対応状況を記入してください。

(9) 「2. 目標の達成状況」(「2. 目標の達成状況 ④ 交流学生数」を除く) については、左側の欄に記載の構想調書等に基づく申請時の事業計画及び達成目標に対し、右側の欄に目標の達成状況を記入してください。

(10) 「補助期間における各経費の実績」は、「補助金額 (a)」欄には補助事業に要した補助対象経費の額を、「大学負担額 (b)」欄には、自己資金その他の金額を記入してください。平成24～27年度分は確定済みの額を記入し、平成28年度分は文部科学省に提出した実績報告書の額と一致するように記入してください。

**【事後評価 (平成24年度採択) の整理番号一覧】**

○申請区分Ⅰ

北海道大学	I-1	○愛媛大学、香川大学、高知大学	I-6
東京大学	I-2	○九州大学、早稲田大学	I-7
東京医科歯科大学	I-3	慶應義塾大学	I-8
京都大学	I-4	明治大学	I-9
○神戸大学、大阪大学	I-5		

○申請区分Ⅱ

千葉大学	II-1	九州大学	II-4
名古屋大学	II-2	早稲田大学	II-5
京都大学	II-3		

**4. 提出方法について**

① 文部科学大臣宛公文書

指定様式により作成した正本1部を提出してください。

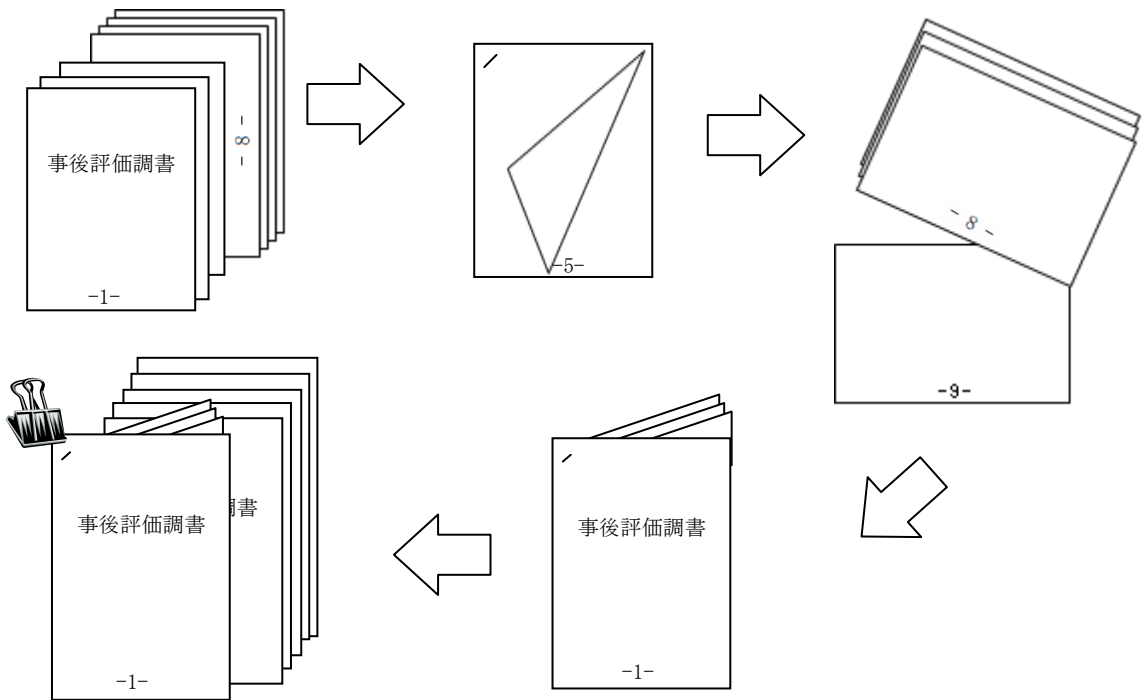
② 事後評価調書 (原稿用、片面印刷、ダブルクリップ留め)

別途、採択事業の事務担当者宛にメールにてお送りする様式により作成した事後評価調書について、白黒で片面印刷し、右図のように左上をダブルクリップ留めしてください。



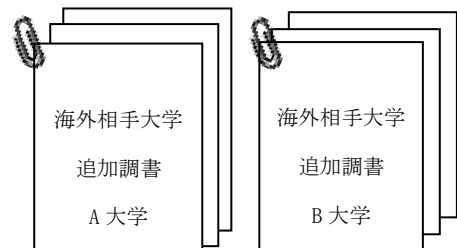
③ 事後評価調書（評価用、両面印刷、左上綴じ）

上記②の事後評価調書について、白黒で両面印刷、左上をステイプル留めしたものを8部作成し、ダブルクリップ等でまとめてください。



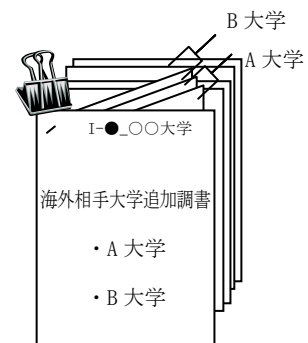
④ 海外相手大学追加調書（該当大学のみ、原稿用、片面印刷、海外相手大学ごとにゼムクリップ留め）

海外相手大学追加調書を文部科学省に提出した場合は、文部科学省で内容を確認済みの調書（中間評価時に提出した海外相手大学追加調書は除く）を白黒で片面印刷し、大学ごとに右図のように左上をゼムクリップ留めしてください。



⑤ 海外相手大学追加調書（該当大学のみ、評価用、全海外相手大学分通して両面印刷、表紙を付け左上綴じ）

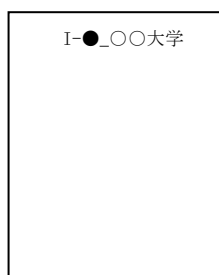
上記④の海外相手大学追加調書について、全海外相手大学分を通して両面印刷し、その上に右図のように表紙（右上に整理番号及び大学名を記載し、追加調書の順に相手大学名を記載）を付けて、左上をステイプル留めしたものを8部作成し、ダブルクリップ等でまとめてください。



⑥ 参考資料（提出する場合のみ）

当該採択事業の実施に関係する活動等についてまとめた報告書など、評価において特に参考となる資料がある場合は、採択後に作成された紙媒体のものに限り2件（二種類）まで提出することができます。なお、年度ごとに作成された報告書等については、合わせて1件（一種類）として取り扱うこととします。

提出部数は各5部とし、提出に際しては、提出する全ての資料の表紙右上に整理番号及び大学等名を必ず記入するとともに、事後評価調書の表紙にある所定欄（「参考資料一覧」）に資料名を記入してください。（複数年度分の資料を提出する場合の記入方法については記入要領を参照してください。）



※提出に際しては、対応する採択事業が明確となるよう、左記のように、報告書等の表紙右上に整理番号及び大学名（国内の大学が複数連携して実施している事業の場合は全ての大学名）を必ず記載してください。

⑦ 事後評価調書等電子データ

下表ア～カの電子データについて、指定の形式及びファイル名で作成したものを、1つのフォルダにまとめて保存し、圧縮（Zip形式等）してください。その際、フォルダ名は「【整理番号\_大学名】事後評価調書」としてください。

	電子データの内容	ファイル形式	ファイル/フォルダ名
ア	事後評価調書「表紙（基本情報）」～「2. 達成目標 ③ 本事業において受け入れる外国人学生数の推移」	Word	【整理番号_大学名*】事後評価調書_01 例) 【I-1_○○大学】事後評価調書_01 *国内の大学が複数連携して実施している事業の場合は全ての大学名
イ	事後評価調書「2. 達成目標 ④ 交流学生数」	Excel	【整理番号_大学名*】事後評価調書_02
ウ	事後評価調書「3. 今後の展開及び我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献」	Word	【整理番号_大学名*】事後評価調書_03
エ	事後評価調書「補助期間における各経費の実績」	Excel	【整理番号_大学名*】事後評価調書_04
オ	上記ア～エのデータを全て合わせたデータ	PDF※	【整理番号_大学名*】事後評価調書
カ	海外相手大学追加調書（該当大学のみ） （文部科学省に提出し、内容を確認済の海外相手大学追加調書データのコピー）	Word 及び Excel	フォルダを作成し、その中にデータを保存してください。 【整理番号_大学名*】海外相手大学追加調書

※ Word形式及びExcel形式のデータから直接PDF形式へ変換し、1つのPDFに統合してください。（スキャナ等からPDF形式への変換は不可。）

## 5. アンケートについて

大学の世界展開力強化事業（平成24年度採択）においては、プログラム委員会の意見を踏まえ、海外連携相手大学（申請区分Ⅰ及びⅡ）及び、SENDプログラムに参加した日本人学生の意見（申請区分Ⅱのみ）を聴取するためのアンケートを実施することとなりました。これらのアンケートについては事後評価要項に記載しているとおおり、事後評価を実施するにあたり参考として考慮されます。

つきましては、別紙のとおり、アンケートのご協力をお願いいたします。

## 6. 提出先・提出期間について

事後評価に係る提出書類（上記「1. 提出書類等」①～⑥）は、下記宛先に郵送で提出してください。配達証明ができる方法（配達記録、小包、簡易書留、宅配便等）で余裕をもって発送し、下記提出期間内に必着するようにしてください。

### 【提出先】

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1（麹町ビジネスセンター6階）

独立行政法人日本学術振興会 人材育成事業部 大学連携課

大学の世界展開力強化事業プログラム委員会事務局

電話：03-3263-1740

※封筒に「大学の世界展開力強化事業事後評価書類在中」と朱書してください。

### 【提出期間】

平成29年8月29日（火）10:00～8月31日（木）17:00 **必着**

事後評価に係る提出書類の電子データ（上記「1. 提出書類等」⑦）については、電子メールにて下記宛先まで提出してください。なお、電子メールの件名は「【整理番号\_大学名】事後評価調書」としてください。

### 【提出先】

tenkai-jsps@jsps.go.jp

### 【提出期間】

平成29年8月29日（火）10:00～8月31日（木）17:00

なお、提出された調書等については、大学の世界展開力強化事業プログラム委員会から再提出を求める場合等を除き、差し替えや訂正は一切認められませんので、十分留意して作成・確認の上、提出してください。

また、記載した担当者に、異動等による変更があった場合（所属部局、職名等の変更を含む）は、変更後の担当者名及び連絡先等を、大学の世界展開力強化事業プログラム委員会事務局まで必ず連絡してください。

(別紙)

## 大学の世界展開力強化事業（平成24年度採択） 事後評価アンケートについて

### 1. 目的

各事業の取組状況及び成果、目標の達成状況及び今後の展開及び我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献を評価する際に、海外相手大学及びSENDプログラムに参加した日本人学生の意見を参考として考慮するため、アンケートを実施いたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 2. 実施対象

- ① 海外相手大学（申請区分（Ⅰ）及び（Ⅱ））
- ② SENDプログラム参加日本人学生（申請区分（Ⅱ）のみ）

### 3. 実施方法について

- ① 海外相手大学対象アンケート

アンケートフォームを設置しております。下記 URL にてご利用いただけますので、海外相手大学へ、アンケート実施依頼をお願いいたします。

**【URL】**

〈申請区分Ⅰ〉

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=minf-laogrc-5108cbc1a2d9783cfb5616ff692fb719>

〈申請区分Ⅱ〉

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=minf-lapasb-cd7d46d0afcf3947046f1ed42396eb2b>

**【回答期間】**

平成29年5月12日（金）～平成29年8月31日（木）

- ② SENDプログラム参加日本人学生対象アンケート（申請区分Ⅱのみ）

対象学生はアンケート時点で在籍している学生を中心に30名程度に依頼してください。

**【URL】**

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=minf-laogog-787542e3bc716ab891287ccd063cf540>

**【回答期間】**

平成29年5月12日（金）～平成29年8月31日（木）

### 《アンケート実施に当たっての注意事項》

アンケート実施対象者からの問合せについては、各採択大学が窓口となってくださいますようお願いいたします。海外相手大学、プログラム参加学生からの個別質問等は、本事務局では対応いたしかねます。また、依頼の際は、本アンケートを事後評価の参考とするため実施することを十分に周知いただく等、ご配慮をお願いいたします。

#### 4. 結果について

アンケートの結果は、大学の世界展開力強化事業プログラム委員会事務局にて集計を行い、事後評価の際に参考とします。

#### 5. 問合せ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1（麹町ビジネスセンター6階）  
独立行政法人日本学術振興会 人材育成事業部 大学連携課  
大学の世界展開力強化事業プログラム委員会事務局  
電話：03-3263-1740  
Mail：tenkai-jsps@jsps.go.jp